とやま 県PTA

今年度スローガン

ALL TOYAMA PTA！
～今こそ集い、共に学び、切り開こう～

富山県PTA連合会
マスコット
Pちゃん

平成30年３月５日発行　第179号

発行／富山県ＰＴＡ連合会　編集／広報委員会
富山市舟橋北町７－１　県教育文化会館内　TEL(076)444-9482　FAX(076)444-9481
toyamaken-pta@chorus.ocn.ne.jp　http://www.toyamaken-pta.gr.jp/

富山ブロック

餅つき会
滑川市立 北加積小学校 PTA

毎年恒例の「餅つき会」で使っている餅米は、地域の方や農協の方に指導していただきながら５年生が田植えから稲刈りまで行ったものです。

参加者全員で餅つきを体験し、その後はつきたてのお餅と豚汁を美味しくいただきました。

魚津ブロック

『親学び講座』研修会
黒部市 PTA 連絡協議会

９月23日㈯に黒部市中央公民館で、約70名の会員が小学校上学年、下学年、中学校の各グループに分かれ、親学びノートの各エピソードを題材にして討議と発表を行いました。自分たちの子供の育て方についても話題にし、意見交流を深めました。同世代の子供の悩みや育て方が参考になったと思います。

県内のＰＴＡ活動を紹介します

高岡ブロック

高岡のこれからの教育を考える
高岡市立 高陵中・定塚小・平米小 PTA

11月17日㈮にウィングウィング高岡で、米谷和也高岡市教育長を講師にお招きし、全員参加型のブレーンストーミングを行いました。100名弱の先生・保護者がグループに分かれ、「高岡のこれからの教育」がどうあるべきかについて話し合いました。付箋紙を使ったＫＪ法で幅広く自由にアイディアを出し合うことで、他校や教育委員会の取組・課題などが理解できました。

砺波ブロック

楽しい自転車ライフは
自転車教室と自転車点検から！
小矢部市立 大谷小学校 PTA

３月には、新学期から道路での自転車一人乗りができる２年生を対象にした自転車教室を開催しています。さらに５月には、３年生以上を対象にした自転車点検を実施しています。地域の方や派出所のお巡りさんの協力のもと、毎年行っています。また各家庭には「自転車乗りの約束」も広報紙等で発信しています。

特集 役員になることはビンボーくじなのか!?
☆アンケートへのご協力ありがとうございました☆

Coca-Cola

北陸コカ・コーラボトリング株式会社
HOKURIKU COCA-COLA BOTTLING CO.,LTD.〈コカ・コーラ飲定会社〉
http://www.hokuriku.ccbc.co.jp/
Coca-Colaは The Coca-Cola Company の登録商標です。

東武トップツアーズ
富山支店
〒930-0029　富山市本町9-10
大同生命富山ビル7F
TEL:076-431-7638
FAX:076-441-6790
www.tobutoptours.co.jp

AIG　AIG損保

富山県PTA連合会推薦
『小・中学生総合保障制度』
小・中学生の皆様の
健やかな健康を応援しています。
AIG損害保険株式会社
富山支店
富山市牛島新町5-5
インテックビル9階
電話　076-432-6232

牛乳は栄養が
いっぱいだよ！
富山県牛乳事業協同組合
事務局
〒939-1374
砺波市山王町5-3
（となみ乳業協業組合内）
TEL 0763-32-2019

環境と未来を見つめた
やさしい印刷
コミュニケーション支援企業。
北日本印刷株式会社
http://www.knpkk.co.jp
〒930-2201 富山市草島134-10
tel.076-435-9224(代) fax.076-435-9220

第５回会員大会　YELL～子供たちの夢を叶えるために～

基調講演　宇津木妙子氏

11月25日㈯に富山県民会館で開催された第５回富山県 PTA 会員大会には1,000名を超える会員の皆様にご参加いただきました。互いに情報を共有し学び高め合う機会となり、多くの皆様にご好評いただきました。これからも PTA が相互に協力し、子供たちを YELL（応援）していきましょう。ご来場ありがとうございました。

第１分科会（研修委員会）

研究指定 PTA 発表
東部小学校 PTA（小矢部市）
『アウトレットモールの誕生と子供たちの安全確保』
舟橋中学校育成会（舟橋村）
『午後９時以降ノーメディア（＋）プラス』

各校とも、現在抱えている問題に取り組んだ特徴的な活動や意欲的な取組を発表されました。パネルディスカッションでは、来場者と具体的事例を議論し、今後の PTA 活動への参考となりました。

第２分科会（教育環境問題委員会）

「親子で学ぶべきネットマナーと使い方」

ネットマナーとケータイ・スマホなどのデジタルデバイスの使い方について、親子で学ぶ必要があることは何かを、グループワークで一緒に考えました。

様々な意見交換を通して、親子のコミュニケーションが重要であることを改めて認識させられました。

第３分科会（家庭教育委員会）

「ペップトーク」
～子供のやる気を引き出し、力を発揮させる魔法の言葉～

ペップトークとは、自分や相手が前よりも自信をもって行動できるようになるシンプルでポジティブな言葉のコミュニケーションです。講演後には参加者同士で実践的な練習をしたり寸劇を行ったりと楽しいグループワークとなりました。タイミングよく「ペップトーク」というキーワードが学園もののドラマで放送されたこともあり、非常に興味深く聴くことができました。

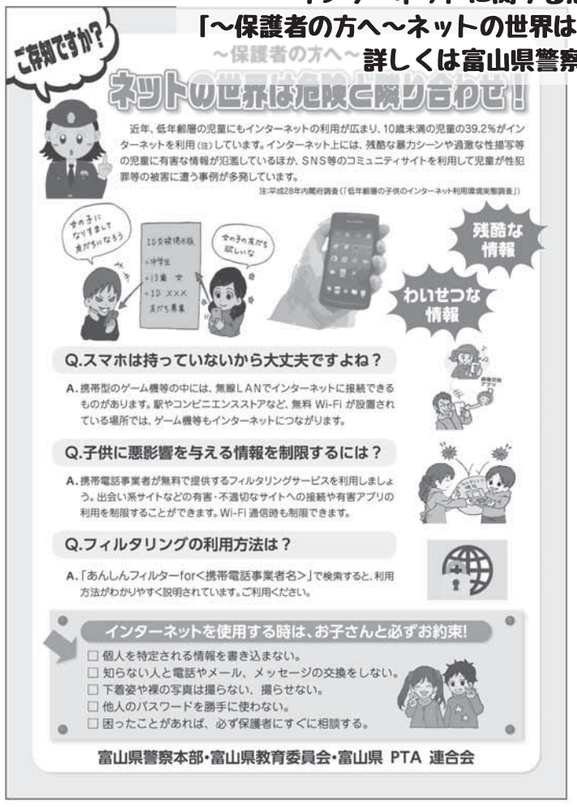
スキルを学んだ参加者の皆さんは、この魔法の言葉（ペップトーク）を使って子供たちを後押しできるのではないでしょうか。

第４分科会（総務特別委員会）

保護者と先生によるパネルディスカッション
「富山県 PTA　そだけ言うてもいいがん会」

富山県総合教育センター本村雅宏氏がコーディネーターとなり、パネルディスカッションを行いました。教育環境の課題について保護者と先生が本音で討論し、活発な意見交換をしました。よき保護者、よき先生として学び成長することができて、子供たちと共に生きるヒントを見つけることができたと思いました。

富山県警察本部、富山県教育委員会、富山県 PTA 連合会が連携して
インターネットに関する危険周知のためのリーフレット
「～保護者の方へ～ネットの世界は危険と隣り合わせ！」を作成しました。
詳しくは富山県警察のHPをご覧ください。

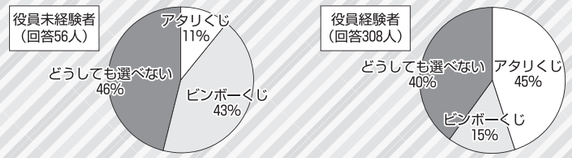


特集　役員になることはビンボーくじなのか!?

たくさんの会員の皆様からアンケートへご協力いただきました。ありがとうございました！

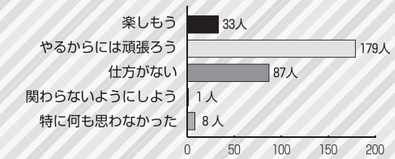
大変興味深い結果となりました。ここでは一部をご紹介します。全体のアンケート結果は県PTA連合会のHP上に掲載しましたのでぜひご覧ください。

Q　役員になることは、どちらに近いと考えますか？

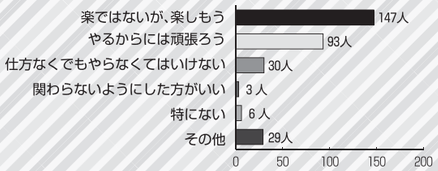


役員経験の有無によって差のある結果となりました。

Q　初めて単Ｐ役員に選出されたときの気持ちはどちらに近いですか？（役員経験者）



Q　これからPTA活動に取り組む方へどのようなことを伝えたいですか？（役員経験者）



選出された当時の気持ちと、これから取り組む方へ伝えたいことを比べてみました。役員を経験することによって気持ちに変化があったのではないか？と考えさせられます。

役員経験のある方に良かったこと・困ったこと、これからPTA活動に取り組む方へのメッセージを聞きました。

役員をしていて良かったこと
- 一生の友達に出会えた
- 学校や地域との関わりができた
- 子供とふれあう機会が増えた

役員をしていて困ったこと
- 仕事との兼ね合い
- 留守番の子供に泣かれた
- 次の役員の選出

これから PTA 活動に取り組む方へメッセージ
- 引き受けたときは自分にできるのか不安だったが、活動自体は自分一人ではなく学校や皆さんと協力して進めていくので、気負うことなく楽しんで参加してほしい
- 大人としての行動を子供に見てもらえる機会になる
- 個人の負担が大きくならない活動を。過度な活動は、PTA は特別な組織、役員をやりたくないと思わせる

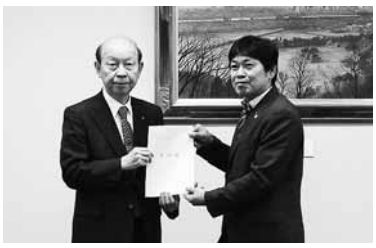
役員経験者は「アタリくじ」と感じる人が多いことがわかりました。選出されたときは「仕方ない」と思う人も多いですが、活動に取り組むことで意義のあるものになり、自分なりの意味や楽しみになっていくように思われます。経験者の多くが伝えたいことは、PTA 活動は「楽ではないが、楽しもう」という結果になりました。

記述式の回答には多くのご意見が寄せられました。これらの貴重なご意見を各 PTA にお届けする予定です。今後の活動の参考にしていただけたら幸いです。

アンケート全体の結果はこちら→

県知事へ要望書提出

平成30年１月16日



要望書の提出は県 PTA 連合会の最も重要な事業の一つです。県内 PTA の声を県へ届けることで、県としての様々な取組につなげることができます。要望事項はすぐに実現できることばかりではありません。この事業を継続して、県へ働きかけ続けていくことがとても大切です。

要望事項

1　一人一人の児童生徒を大切にする教育の推進と充実
- (1)　少人数教育の推進ときめ細かな教育の充実
- (2)　特別支援教育の充実
- (3)　いじめ・不登校対策と心の教育の充実

2　質の高い学校教育の持続と発展
- (1)　基礎的な学力の定着と才能や個性を伸ばす教育の推進
- (2)　部活動運営の適正化と指導体制の整備
- (3)　教員の多忙化の解消と教育の質の確保

3　家庭・学校・地域で取り組む児童生徒の成長支援の推進
- (1)　家庭・学校・地域の教育力の向上
- (2)　ネットトラブルへの対策と情報モラル教育の充実
- (3)　地域と連携した防災・防犯教育の推進

4　県ＰＴＡ連合会の振興支援

入賞おめでとうございます

第39回全国小・中学校 PTA 広報紙コンクール

県の最優秀賞、優秀賞の中から10作品を全国小・中学校 PTA 広報紙コンクールへ推薦し、その中から表彰されました。

【日本 PTA 全国協議会会長賞】

〈トライアングル〉
南砺市立福野小学校父母と教師の会

【佳作】

〈矢流〉
小矢部市立石動小学校 PTA

〈はぐくみ〉
南砺市立福野中学校育友会

富山県小・中学校 PTA 広報紙コンクール審査結果はこちら→

平成29年度「楽しい子育て全国キャンペーン」三行詩

県の各部門で最優秀賞・優秀賞に選ばれたそれぞれ５作品を全国コンクールに推薦し、その中から表彰されました。

小学生の部【佳作】

射水市立下村小学校６年　尾崎　愛実

まだ字もしっかり書けないときに書いた手紙を
お父さんは大事にかばんに毎日入れている。
もうくしゃくしゃだけど、「お守りだ」と言ってくれる。

富山県三行詩コンクールの受賞作品はこちら→

県Ｐ連からのお知らせ

広報紙コンクール表彰式・広報実技研修会
５月27日(日)
八尾コミュニティセンター

定期総会
６月２日(土)
サンシップとやま

広報委員会

委員長　明野さやか(射・射北中)
委　員　廣田　留美(朝・朝日中)
能島あかね(入・上青小)
山根　一晃(黒・鷹施中)
小野　　渉(魚・東部中)
水野　洋志(滑・北加積小)
奥井　博行(上・宮川小)
坂井真紀子(立・釜ヶ渕小)
笹島　裕之(富・大久保小)
藤岡　正行(射・小杉南中)
木間　幸雄(高・高陵中)
委　員　高木　昭佳(氷・湘南小)
大木　隆志(小・大谷小)
前田　洋行(砺・庄西中)
七山　千春(南・福光中)
教師代表　竹内　一(富・大広田小)
若狭　茂(富・大久保小)
担当アドバイザー　魚住　恭子
廣上　昭代
担当副会長　山口　幸夫
深松　茂

編集後記

「ALL TOYAMA PTA」のスローガンのもと、ＰＴＡ活動に関わるすべての人の心の距離を縮めたいとの思いから、特集でアンケートをとることになりました。ＰＴＡ活動は楽にできるわけではありませんが、ビンボーくじなのか？と改めて考えることで見えてきた部分もあるのではないでしょうか。ご協力いただいたすべての皆様、本当にありがとうございました。

広報委員長　明野さやか

再生紙を使用しています